

# エネファームで発電してCO<sub>2</sub>削減!

## おうちの小さな発電所

家庭用燃料電池「エネファーム」は、自宅で24時間電気をつくれる“おうちの小さな発電所”です。

家庭で利用しているLPガスから水素を取り出して、空気中の酸素と化学反応させて発電します。この時に発生する熱でお湯を沸かし、お湯はタンクに貯めて、給湯などに利用できます。

## エネルギーのムダを省き電気代節約

最近では電気料金が高騰し、家計の負担が増えていきます。エネファームなら自家発電した電気を使うことができるので、電気代を節約することができます。太陽光発電との「ダブル発電」なら、さらにお得です。

また、家庭で電気をつくるので、従来の発電所から送電線を通して届く電気より、エネルギーのムダがなく熱効率が優れています。エネルギー利用率は従来の電気が約41%※、エネファームは約85~97%※で、エネファームが大きく上回っています。(※=LHV(高位発熱量)基準、エネファームメーカー公表値より。)

エネファームを使えば、家庭のCO<sub>2</sub>排出を削減できます。年間の削減量は約1トンで、これはスギの木約71本が1年間に吸収する量に相当します。

## 停電時にも自立運転が可能

地震や台風などの災害で停電した際にも、エネファームは自立運転が可能なので、発電を継続することができます。

2020年の台風10号では、停電した家庭でエネファームが自立運転し、冷蔵庫やテレビ、照明、扇風機を使うことができた事例もありました。

## 累計販売台数50万台を突破

エネファームは世界に先駆けて、2009年に日本で発売されました。

昨年2023年11月末に、LPガス用と都市ガス用を合わせた累計販売台数が50万台を突破しました。エネルギー効率に優れ、家庭の省エネに貢献するエネファームの販売台数は、年々伸びています。

家庭で  
**電気をつくり**  
お湯を沸かします



## 国の省エネ補助金が使えます

国は家庭での省エネを強力に推進するため、昨年から高効率給湯器の導入等による住宅の省エネ化を支援する事業「住宅省エネキャンペーン」をスタートし、今年も継続しています。キャンペーンの4つの支援事業のうち、エネファームは「給湯省エネ2024事業」の対象機器に含まれており、1台あたり最大で20万円が補助されます。

家庭の省エネ・CO<sub>2</sub>削減に、エネファームの設置を検討してみたいはかがでしょうか。



日本LPガス団体協議会

